

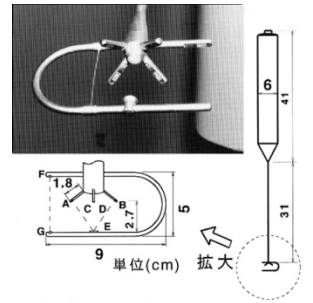


〈会員の窓 19〉

川とのかかわり

総務 瀬良 昌憲

このたび、淀川愛好会の総務と会計を担当することになりました摂南大学工学部都市環境工学科の瀬良昌憲です。淀川愛好会との関わりはかなり昔になると思います。1998年に神戸大学から大阪工大短期大学部土木工学科（夜間短大）の助教授着任と同時に、摂南大学で水理実験を担当した時に、澤井先生から淀川愛好会に入会することを勧められたように記憶しています。その後、2006年の短期大学部の閉校に伴い、摂南大学工学部都市環境システム工学科へ異動となりました。



私が川と関わるようになったのは1982年に神戸大学工学部土木工学科に助手として着任した直後に、その当時の教授から3次元超音波流速計を購入したので研究をせよとの突然の指令でした。超音波流速計とは図のようなセンサーの先端にピエゾ素子という超音波を発信する素子を3方向に取り付けた流速計です。この流速計を用いて、その後10年間以上、河川の3次元の流速を現地計測することになりました。兵庫県内の8河川、15地点で現地観測を行いました。卒業研究の学生と共に川の中に流速計をセットしながら、川の流れを肌で感じていました。水深は50cm以下の川であっても流速が70cm/sを越えるとその流体力の大きさに驚いていたことを思い出します。

夜間の短期大学部に在籍した9年間は研究活動から離れていましたが、摂南大学で、再び、河川水の水質改善に関する研究をするようになりました。最近では、澤井先生と共に、河川洪水時の避難路に関する研究にも関わっています。

今回、淀川愛好会の総務を担当させていただくのも、新たな川とのかかわりだと思っています。

（摂南大学 工学部 都市環境工学科 環境水工学研究室 准教授）

イベント案内

近畿水環境交流会 in 淀川・寝屋川市

淀川愛好会「夏のイベント」を下記のように開催いたします。奮ってご参加ください。

日程：7月26日（土）・27日（日） 会場：摂南大学スカイラウンジ（1日目） 淀川河川敷（2日目）
（詳細は3ページをご覧ください）

天若湖アートプロジェクト2014

恒例の天若湖アートプロジェクトが開催されます。多数のご参加をお待ちしています。

日時：8月9日（土）・10日（日）19時頃～ 会場：日吉ダム周辺

幸町公園水辺の集い

寝屋川市で行われる幸町公園水辺の集いが今年も開催されます。奮ってご参加ください。

日程：8月30日（土） 会場：寝屋川市幸町公園

（日程変更のお知らせ）

65号でご案内した10月25日（土）予定の「淀川愛好会 秋のイベント」（伊吹山）は、11月9日（日）に変更となりましたので、ご了承ください。詳細については次号でご案内します。

イベント報告

寝屋川水辺のつどい E ボート乗船体験会

4月6日(日)9時から12時半までの間、寝屋川市内の友呂岐水路で、ねや川水辺クラブ主催のEボートによる船下りが行われました。この場所では、2014年度から寝屋川再生ワークショップによる水辺整備が始まります。少々雨が降る中、摂南大学の学生と一般市民合計約50名の方々が参加されました。桜を見物しながらの船下りを、大勢の方々に楽しんでいただけたのでよかったです。



Eボートを漕いでいる様子

大川クリーン活動&川で学び・つながる ～魚が集まれば人も集まる・子ども達に豊かな未来を～

4月26日(土)の10時から15時までの間、源八橋付近の大川兩岸と大阪ふれあいの水辺で開催されました。淀川管内河川レンジャーの主催でおお川水辺クラブ、淀川愛好会、近畿子どもの水辺ネットワーク、摂南大学エコシビル部を中心として大阪市城陽中学校科学技術部や付近の小中学生、またそのご家族合わせて総勢約250名に参加していただきました。午前は清掃活動をして、午後にはEボート乗船体験、生きもの教室などを行い、また今年初めて大阪市立東高校によるカキツバタの植栽実験がありました。みんな普段しないような経験ができ、また来年も参加したいと思いました。



帝国ホテル前での記念撮影

クリーンリバー寝屋川作戦・春

5月25日(日)9時から12時までの間、クリーンリバー寝屋川実行委員会主催の「クリーンリバー寝屋川作戦・春」の活動が寝屋川市内の10か所で行われました。今回の活動には、全体で452名の方が参加されました。これは過去最多の参加者数だったそうです。エコシビル部と石田ゼミのメンバーは萱島信和町を担当しました。天候に恵まれ快晴の中、清掃活動が行われ、様々なゴミが回収されました。皆泥だらけになりながらも、笑顔で活動していました。地域の方とも交流できて川もきれいになり、清々しい気分で活動を終えることができ、貴重な体験をすることができました。



舟にごみを積んでいる様子

ホタル観賞会

6月7日(土)18時から21時の間に、摂南大学PBLプロジェクト8人を含む約40人で寝屋川市の三井団地と交野市の関西創価学園にてホタル観賞会を行いました。今年は、毎年行く寝屋川の上流部にある交野市の南星台ではなく三井団地となりました。南星台のビオトープは、昨年の台風18号の影響を受け、ホタルがほとんどいない状態になったそうです。まず、三井団地の遊水地でねや川水辺クラブの竹井会長からヘイケボタルについて説明があり、その後、ヘイケボタルの生息域を見学しました。関西創価学園では、ホタル保存会の中学生からゲンジボタルの一生について説明があり、説明が終わってから数百人もの参加者がホタルを見学しました。ここではホタルが5,60匹飛んでおり、夜を照らすホタルの光に参加者は大喜びでした。その後、再び三井団地に戻りホタルを見学しました。ここでは約30匹見ることができました。参加者からは、「身近にホタルを見学できる場所があるなんて知らなかった」、「また見に行きたい」という感想がありました。



参加者に説明をしている
竹井会長

今後のイベント詳細

“活かそう水辺、つなごう流れ”「近畿水環境交流会 in 淀川・寝屋川市」のご案内

日時・場所 2014 年 7 月 26 日（土）摂南大学スカイラウンジ（寝屋川市池田中町 17-8）
27 日（日）淀川河川敷（淀川新橋下流左岸点野地区）

- 内容 1 日目 09:30-10:00 受付（京阪電車寝屋川市駅前寝屋川せせらぎ公園ウッドデッキ）
10:00-12:00 施設見学（寝屋川せせらぎ公園、幸町公園、川勝水辺ひろば、大阪府水生生物センター、淀川河川公園点野地区、茨田樋遺跡水辺公園、点野流域センター）
13:30-14:00 受付（摂南大学寝屋川キャンパス 11 号館 11 階スカイラウンジ）
14:00- 開会挨拶 実行委員長 澤井健二
メッセージ 寝屋川市長 馬場好弘
歓迎挨拶 摂南大学学長 今井光規
14:10- 特別講演 「淀川中流域の最近の状況」（株）日建技術コンサルタント技術部長・
元河川環境管理財団大阪事務所長 田村公一
14:55- 報告 「寝屋川市における水辺再生」 ねや川水辺クラブ 上田豪
15:30-17:30 活動紹介 ① ウォーターステーション琵琶の会 ② 桂川流域ネットワーク
③ 木津川流域ネットワーク ④ 淀川愛好会
⑤ ねや川水辺クラブ ⑥ 摂南大学エコシビル部・PBL プロジェクト
⑦ 大和川市民ネットワーク ⑧ 武庫川流域圏ネットワーク
⑨ 紀ノ川の水環境を考える会 ⑩ 近畿子どもの水辺ネットワーク
17:30-18:30 懇親会
- 2 日目 08:30-09:00 受付（淀川新橋下流左岸点野船着場付近テント内）
09:00-09:30 河川清掃
09:30-10:00 開会式
10:00-12:00 淀川まるごと体験会への参加（葦笛づくり、投網、魚とりなど）
12:00-13:00 昼食休憩（弁当持参）
13:00-15:00 E ボートレース
15:00-15:30 閉会式、後片付け

（雨天の場合は、午前中に摂南大学構内でものづくり体験など。午後とも天候が回復しない場合は、昼食後解散。）

参加費 無料（但し、懇親会は 1000 円徴収。保険代は実行委員会負担。）

参加申込み 2014 年 6 月 15 日～7 月 15 日

主催 「近畿水環境交流会 in 淀川・寝屋川」 実行委員会

主な構成団体：摂南大学（地域連携センター・瀬良ゼミ・石田ゼミ・エコシビル部）、（NPO 法人）近畿水の塾、淀川愛好会、ねや川水辺クラブ、淀川（枚方出張所）管内河川レンジャー、淀川河川公園管理グループ共同体

後援 国土交通省近畿地方整備局、環境省近畿地方環境事務所、（独法）水資源機構関西支社、（NPO 法人）川に学ぶ体験活動協議会、（公財）河川財団近畿事務所、（一社）近畿建設協会、（公財）琵琶湖・淀川水質保全機構、近畿子どもの水辺ネットワーク、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、三重県、奈良県、和歌山県、寝屋川市、摂南大学土木会

連絡先 〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町 17-8

摂南大学理工学部都市環境工学科 石田准教授室内 「近畿水環境交流会 in 淀川・寝屋川市」 実行委員会

TEL/FAX：072-839-9125 E-mail：ishida@civ.setsunan.ac.jp 携帯：090-2196-9594（澤井）

〈会員の窓 20〉

川と出会い、川に学び

深野 翔

私は摂南大学に入学して、これまで色々なことを学んできました。土木に関する知識や、環境に関する知識など3年間で学んだことはたくさんあります。そして4回生となり、ゼミ活動を通じて川に関わる機会が増えました。これまで川に関わることがほとんどなく、関心がないといっても過言ではありませんでした。しかし、川に関わっていくうちに知ることはいくつかありました。川にごみがたくさん捨てられていること、外来魚がいることなど普段耳にしていることを実際自分の目で見てみると想像以上のものでした。ただ、川を通じて得ることもありました。川の掃除を大勢の人たちと一緒にすることで参加者との団結力、成し遂げたときの達成感、また、外来魚の駆除、魚を見たときの無邪気な子供の姿。これらの経験は机上での勉強では学ぶことはできません。体験していくうちに川から学べると私は思いました。

川に関わって2ヶ月弱、まだまだ川のことはわかりませんが、卒業までの約10ヶ月間、川に接し、川のことをもっと知ろうと思います。

(摂南大学理工学部 都市環境工学科 4回生)

会員募集・寄稿・会費納入のお願い

淀川愛好会では、淀川に興味・関心のある方のご入会をお待ちしております。ご入会を希望される方は淀川愛好会事務局へ随時ご連絡ください。また、「会員の窓」も随時募集しています。

会員の方は、今年度の年会費（3000円、学生は1500円）を納入してくださるようお願いいたします。

会費は事務局にお届けくださるか、下記の口座にお振込みください。

郵便振替口座：00920-6-116036 加入者名：淀川愛好会

銀行振込口座：りそな銀行 寝屋川支店 普通預金 口座番号：2230030 口座名義：淀川愛好会

編集後記

新年度を迎えてのYODORIC NEWSの第1号目をお届けします。新しい学生記者たちが、本会や関連団体が催すイベントなどでの体験や見聞を上手く記事にまとめてくれました。

“活かそう水辺、つながり流れ”の精神に基づく私たちの活動が、ヒトを含む生きものたちにとって棲みよい地球環境造りに大いに役立つことを願っています。そのためにも本会報の関係者相互間の情報伝達のツールとしての役割は大きいものと考えています。本会報のさらなる充実をはかり、その役を果たせるように努力しますので、皆さま方のご協力のほどよろしくお願いいたします。

編集長 相本太刀夫（元摂南大学薬学部教授）

淀川愛好会事務局：〒572-8508寝屋川市池田中町17-8 摂南大学理工学部都市環境工学科 石田研究室内

TEL/FAX：072-839-9125

HP： <http://www.setsunan.ac.jp/civ/yodoric>

E-mail: ishida@civ.setsunan.ac.jp
